



東安魂



東安中学校だより
R 8. 9. 17
第5号

豪雨災害50年の節目に ～災害に対応できる力を育む～

44日間の夏休みが終わり9月を迎えました。本校の生徒が巻き込まれる事件や事故もなく、無事夏休みを終えることができたことを嬉しく思います。というのも、今年の夏休みは全国各地で自然災害が発生し、大変多くの方が被害を受けた印象が強いからです。

7月28日には、熊本で最大震度5弱を記録した地震が起こりました。震災関連死も含めて38名の方が亡くなりました。また、8月13日からの記録的な豪雨により、千葉県では水害が起きました。この災害では10名の方が亡くなり、1500棟を超える家屋が浸水被害を受けました。15,000台近くの自動車が水没したとも言われています。

8月28日には、富山県や石川県、福井県でも記録的な豪雨により、災害になりました。本原稿を執筆時点で被害状況は明らかになっていませんが、土砂崩れにより孤立している集落があったり、多くの家屋や自動車が浸水被害にあったりしています。千葉県や富山、石川、福井県の水害は、台風の直撃が原因ではなく、線状降水帯による集中豪雨が引き金となっています。いわば、全国どこでも起こり得る災害です。

今から50年前の昭和51年(1976年)9月12日、本校の校区である安八町結地区も大垣市墨俣地区も、水害による大きな被害を受けました。「9.12水害」と呼ばれる災害です。台風の接近により9月8日から降り始めた雨は大雨になり、4日間降り続けました。その結果、9月12日午前7時30分には、安八町大森の長良川堤防に亀裂が見つかり補強工事が行われました。しかし、同日午前10時28分に、大森の新幹線長良川橋梁下流300mの地点の堤防が約20mにわたって決壊しました。そして、その水圧によって決壊口は80mにも広がりました。流れ込んだ水は、輪中堤の影響で北上し、墨俣町全域を水没させました。当然、安八町も広い範囲で浸水被害を受けることになりました。当時の東安中学校は新校舎が完成し、竣工式を実施する予定でしたが、避難所となり中止となりました。その上、新校舎と体育館は浸水被害を受けました。水が引いた後も、学校を含めて地域社会の復旧までには、清掃や片付け、廃材の処分などに、たくさんの時間と労力を要した聞いています。

今年は、水害発生から50年の節目として、多くの防災行事が行われています。当時を経験された方からお話を聞く機会もありました。体験からどう避難すればよいか、何を備えておくによいか等、多くの知見をもってみえます。このような被災体験は、生徒にも伝承していくべきものだと感じています。

今では堤防が補強され、よほどのことが無い限り決壊する可能性は低くなっていると思います。だからと言って安心できるわけではありません。上述したように、昨今全国どこでも線状降水帯が発生し、短時間で記録的な豪雨が降れば、浸水被害を受ける可能性があるからです。降水量がその土地の排水能力を超えれば、道路わきの水路から水が溢れ、道路と水路の境界が分からなくなり、水路に転落してしまうことも起こり得ます。同様に溢れた水は内水氾濫を起こし、マンホールを押し上げ、道路も危険な状態になりま

す。また、50年前と比べ、田畑が減り、遊水池も少なくなりました。そのため、浸水するスピードも速くなっている可能性があります。そのようなことを想定して避難行動をとらなければなりません。このように全国各地で起きている水害が、もしこの地で起こった場合、どのように行動するのか考えていくことが大切です。

災害対策は、過去の知見から計画されます。しかし、今や過去に例がない気象現象による災害も増えてきています。線状降水帯の頻発や、台風のコース・発生する時期も変化してきています。そのため、過去の災害から得た教訓に、現在全国各地で起きている気象状況の変化による災害への対策要素も加えていかなければなりません。

これからの社会を生きていく生徒には、基本的な防災知識だけではなく、命を守る行動をとるために、自ら必要な知識を得ようとする姿勢が必要だと考えています。変化していく環境に対応して、学び続けていくことが大切だということです。夏休み明けの全校集会の際、50年前の水害について知っているか尋ねたら、挙手をした生徒は少なかったです。生徒にとって水害は身近なものではないような印象を受けました。災害は体験しない方がよいですが、万が一に備え想像力は必要だと言えます。万が一、線状降水帯が発生し、路上で水位上昇を感じたら、どこに避難すればよいか、地元の地理についても知っておく必要があります。11月には本校でウォークラリーを計画しています。今年は防災をテーマに東安中校区を巡ります。その際に、地元の地理についても理解を深められるとよいと思います。知っていれば、助かることはたくさんあります。生徒には、多くの事を学んでほしいと願っています。

東安歳時記【9月上旬～中旬】

■9月12日（土）楽しいタベのつどい in すのまた

「楽しいタベのつどい in すのまた」の運営ボランティアに、30名を超える東安中生が自主的に参加しました。バザー会場では、スタッフの方とコミュニケーションをとりながら販売したり、縁日会場では、小さな子の目線に立ちながら、優しくサポートする姿が見られたり、盆踊り会場では、地域の方と楽しく踊ったりする姿が見られました。

「地域社会の一員として、自分のことで貢献し、様々な他者と協働してやり遂げることのすばらしさ」を、参加した生徒たちの温かく一生懸命な姿から感じました。

【お詫び】

先日「すぐーる」で配信しました「10月の行事予定及び最終下校時刻」について、訂正があります。

■10/6（火）の最終下校時刻 ※結小で開催される「安八町教育研究発表会」のため
大変申し訳ありません。よろしくお願いします。